

乾癬に対する分子標的薬による治療に関する研究

2014年1月1日から2025年12月31日までに分子標的薬による治療を受けた乾癬患者さん

研究協力をお願い

当科では「乾癬に対する分子標的薬による治療に関する研究」を日本医科大学多摩永山病院倫理委員会の承認並びに施設長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2014年1月1日より2025年12月31日までに日本医科大学付属病院皮膚科外来にて、分子標的薬（アダリムマブ、インフリキシマブ、セルトリズマブ ペゴル、ウステキヌマブ、グセルクマブ、リサンキズマブ、チルドラキズマブ、セクキヌマブ、イキセキズマブ、プロダルマブ、ビメキズマブ、ウパダシチニブなど）による治療を受けた乾癬患者さんの診療情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：乾癬に対する分子標的薬による治療に関する研究

研究期間：研究実施許可日～2026年7月31日

当院における研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 皮膚科 森田 孝

(2) 研究の意義、目的について

分子標的薬による治療中の血液検査データ（末梢血好中球数、リンパ球数、単球数、血清CRP値など）の推移を明らかにすることにより、治療のマーカーを検索することを目的といたします。本研究により、治療の反応性を客観的に把握することが可能となり、患者さんごとの最適な治療の選択に繋がることが期待されます。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2014年1月1日より2025年12月31日までに日本医科大学付属病院皮膚科外来にて、分子標的薬による治療を受けた乾癬患者さんについて、カルテを基に以下の診療情報を収集、使用します。

診療情報：年齢、性、家族歴、既往歴、臨床病型、分子標的薬による治療効果、血液検査データなど

これらの診療情報は、個人識別情報を除いて対照表のある仮名加工をしたうえで、解析されます。

直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。

これらの診療情報は、共同研究機関である日本医科大学多摩永山病院皮膚科へ提供されます。これらの診療情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。研究機関から収集された診療情報を用いて、研究グループが治療マーカーを解析し、最適な治療の選択についての検討を行います。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本医科大学付属病院 皮膚科

研究全体の責任者：日本医科大学付属病院 皮膚科 大学院教授 佐伯 秀久

その他の共同研究機関：日本医科大学多摩永山病院 皮膚科

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。

その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学多摩永山病院 皮膚科 助教 森田 孝

〒206-8512 東京都多摩市永山 1-7-1

電話: 042-371-2111 (代表)

Email : s8096@nms.ac.jp